

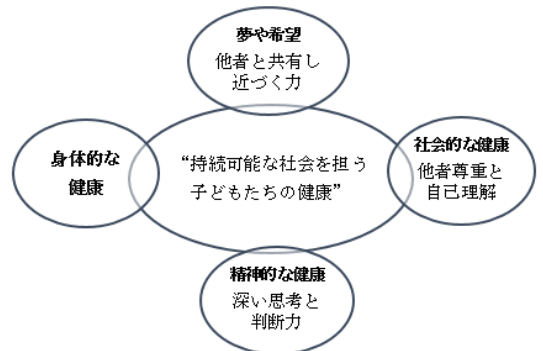
[ネスレ日本ヘルシーキッズ賞について]



■ネスレ ヘルシーキッズ プログラム

本プログラムは、ネスレ日本株式会社が 2011 年度から取り組む、栄養と運動の組み合わせによって子どもたちの身体的、精神的、社会的な健康の育成を目的とした健康教育プログラムです。

7年目を迎えた本年度は、本プログラムが目指す“ヘルシーキッズ”が従来の“健康優良児”ではなく、“サステイナブルな社会づくりに貢献できる子ども”であると再確認し、「持続可能な社会を担う子どもたちの健康—夢や希望を持ち、他者と共有する力を育む」ことを目的に活動しています。

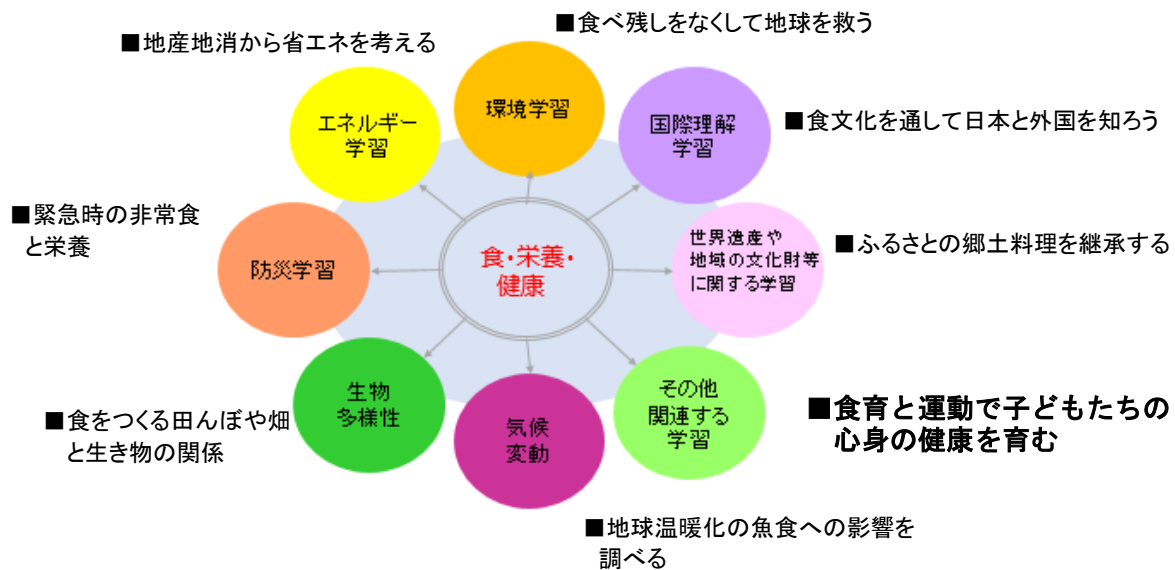


■本賞の目的

本賞は、ESD 大賞の枠組みのひとつとして、持続可能な社会の担い手となる子どもたちの健やかな心身の成長に寄与します。

「食」は、ESD に関連するさまざまな分野と密接なかかわりがあります。同時に「食・栄養・健康」そのものが、持続可能な社会を担う子どもの育成の観点の一つであると考えています。

《ESDの基本的な考え方+食・栄養・健康》



※本賞は、ネスレ日本株式会社の特別協賛により設定されています。

■審査のポイント

ネスレ日本ヘルシーキッズ賞では、“食育や栄養教育と運動の実践を通じて持続可能な社会を担う子どもたちの健康を育てる”実践研究事例の報告を募っております。1.の項目を必須とし、ほかの3点も含め総合的に優れた事例に対して賞を贈ります。(副賞 10 万円)

1. 食育と運動を実践し、自分の成長や健康を考え、行動する。
2. 自らよく考え、思考し、判断する。
3. 他者を尊重し、自分の役割を理解する。
4. 未来像を予想・予測・期待し、それに近づくために行動する。